

介護福祉士国家試験受験資格

(福祉総合学部福祉総合学科介護福祉コース)

介護福祉士国家試験受験資格

(福祉総合学部 福祉総合学科介護福祉コース)

I 介護福祉士とは

介護福祉士は、高齢者や障害者等の福祉を図るため、福祉施設等や居宅における介護サービスを行う社会福祉専門職の国家資格であり、「専門的知識及び技術を持って、身体上又は精神上の障害があることにより日常生活を営むのに支障がある者につき心身の状況に応じた介護を行い、並びにその者及びその介護者に対して介護に関する指導を行うことを業とする者」(社会福祉士及び介護福祉士法第2条2)と定義されている。

介護福祉士が働く職域は、介護保険施設など各種社会福祉施設の介護職員・生活支援員・相談員、居宅介護サービス事業所の訪問介護員、病院や社会福祉協議会に所属する介護職員など多岐にわたり、各分野で介護の専門技術に基づく支援や指導を行う。

II 介護福祉士をめざすには

本学の福祉総合学部福祉総合学科介護福祉コースは、指定介護福祉士養成施設である。本学介護福祉コースで、厚生労働省の指定した科目を全て単位取得すると、卒業と同時に介護福祉士国家試験受験資格を取得することができる。

1. 本学の介護福祉コースの目的は、本学の建学の理念のもと、指定介護福祉士養成施設としての専門的な学習・研究を通して、理念と技術を体得し、地域社会の介護ニーズに応えるとともに、国内外を通じて介護の分野でリーダーとなり得る人材を育成することである。
2. 介護福祉コースの履修を希望するものは、入学年度の4月又は9月授業開始までに、所定の介護福祉コース登録届を福祉総合学部事務室に提出しなければならない。
3. 介護福祉コースへの編入・転入は1年次9月までとする。
4. 介護福祉士の国家資格に係る厚生労働省指定科目は別表の通りである。全て取得しなければ介護福祉士の国家試験受験資格は取得できないので留意すること。
5. 介護実習の諸手続きや詳細は介護実習説明会において説明する。必ず説明会等には出席し、手続きの漏れや間違いがないようにすること。なお、介護実習に関わる諸費用は1, 2, 3年次に別に定める額を納入する。

※ 社会福祉士国家資格取得も希望する場合は、国家試験説明会に必ず出席すること。

※ 本学の福祉総合学部福祉総合学科介護福祉コースに所属しないで、介護福祉士の資格取得を目指す学生は、一定の受験資格を満たし、厚生労働省が実施する介護福祉士試験を受け合格することで、国家資格を取得することができる。

介護福祉士養成課程に関する科目

領域	指定科目等	本学科解説科目			備考
	科目名	科目名	単位	年次	
人間と社会	人間の尊厳と自立	人間学	2	1・2	
	人間関係とコミュニケーション	人間関係とコミュニケーション チームマネジメント論	2 2	1・2 2・3	
	社会の理解	社会の理解	4	1・2	
	人間と社会に関する選択	現代社会と福祉法制度 生活と文化 社会学 社会調査 国際福祉論 生命科学	2 2 2 2 2 2	1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 2・3	※この中から4科目 を選択すること
介護	介護の基本	リハビリテーション論 介護とリスクマネジメント レクリエーション活動援助法Ⅰ レクリエーション活動援助法Ⅱ 介護概論Ⅰ 介護概論Ⅱ	2 2 1 1 2 2	3 2・3 1 1 1・2 2	
	コミュニケーション技術	コミュニケーション技法Ⅰ コミュニケーション技法Ⅱ	4 1	2・3 2・3	
	生活支援技術	生活支援技術Ⅰ 生活支援技術Ⅱ 生活支援技術Ⅲ 生活支援技術Ⅳ 生活支援技術Ⅴ	4 2 2 2 2	1 2・3 2・3 2・3 2・3	
	介護過程	介護過程Ⅰ 介護過程Ⅱ 介護過程Ⅲ	2 2 1	1 2・3 2・3	
	介護総合演習	介護総合演習Ⅰ 介護総合演習Ⅱ 介護総合演習Ⅲ 介護総合演習Ⅳ	1 1 1 1	1 2 3 4	
	介護実習	介護実習Ⅰ 介護実習Ⅱ 介護実習Ⅲ	2 4 4	1 2 3	
	こころとからだのしくみ	こころとからだのしくみ	医学概論 こころとからだのしくみⅠ こころとからだのしくみⅡ	4 2 2	1・2 1・2 2・3
発達と老化の理解		発達と老化の理解	4	2・3	
認知症の理解		認知症の理解Ⅰ 認知症の理解Ⅱ	2 2	1・2 2・3	
障害者の理解		障がい者福祉論	4	1・2	
ケア 医療的	医療的ケア	医療的ケアⅠ 医療的ケアⅡ	2 1	3 3	

※社会福祉士指定科目を履修し、福祉総合学科を卒業した学生は、社会福祉主事、児童福祉司、児童指導員、身体障害者福祉司、知的障害者福祉司の各資格を取得できる。ただし、これらの資格は、専門機関・施設で担当職員として任用された後に有効となる任用資格である。

介護福祉士・社会福祉士受験資格取得履修モデル

科目群	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位		
学科共通科目群 I (語学)・II (情報)	情報メディア演習 I *	2								
	Fundamentals of English I *	2								
キャリア形成科目群	基礎ゼミ a *	1			ゼミナール I a *	1	ゼミナール II a *	1		
	基礎ゼミ b *	1			ゼミナール I b *	1	ゼミナール II b *	1		
	地域ボランティア 研修	2								
	福祉疑似体験	2								
専門科目群	人間学	2	福祉医療ケアシス テム論	2						
	地域福祉研修	2								
専門科目群 I (福祉関連科目) 介護福祉士養成課程 に関する科目	レクリエーション 活動援助法 I	1	コミュニケーション 技法 I	4	リハビリテーション 論	2	介護総合演習 IV	1		
	レクリエーション 活動援助法 II	1	介護概論 II	2	発達と老化の理解	4				
	国際福祉論★	2	こころとからだの しくみ II	2	チームマネジメント 論★	2				
	生命科学★	2	介護過程 II	2	介護過程 III	1				
	生活と文化★	2	認知症の理解 II	2	医療的ケア I	2				
	認知症の理解 I	2	生活支援技術 II	2	医療的ケア II	1				
	介護過程 I	2	生活支援技術 III	2	生活支援技術 IV	2				
	介護総合演習 I	1	介護総合演習 II	1	生活支援技術 V	2				
	介護実習 I	2	介護実習 II	4	介護総合演習 III	1				
					介護実習 III	4				
専門科目群 I (福祉関連科目) 介護福祉士養成課程と 社会福祉士指定科目の 両方に含まれる科目	社会の理解	4	コミュニケーション 技法 II	1	介護とリスクマネ ジメント	2	ソーシャルワーク 実習	6		
	社会学★	2	社会調査★	2						
	現代社会と福祉法 制度★	2	障がい者福祉論	4						
	人間関係とコミュ ニケーション	2	医学概論	4						
	こころとからだの しくみ I	2								
	介護概論 I	2								
	生活支援技術 I	4								
専門科目群 (福祉関連科目) 社会福祉士指定科目	心理学	2	相談援助の基礎と 専門職	4	権利擁護論	2	ソーシャルワーク 演習 II	2		
			社会保障論	4	子ども家庭福祉論	4			医療福祉	2
					ソーシャルワーク 基礎実習指導	1			福祉の財政と計画	2
					地域福祉論	4			就労支援	1
				ソーシャルワーク 論 II	4	ソーシャルワーク 実習指導	2			
専門科目群 I (福祉関連科目)			社会福祉専門研究 I	2	社会福祉応用研究 I	2				
			社会福祉専門研究 II	2	社会福祉応用研究 II	2				
年次単位数		49		46		44		18		
累積単位数		49		95		139		157		

★印の科目は、この中から4単位以上を選択すること。

*印を付した科目は学部の必修科目である。

介護福祉コース・社会福祉士指定科目対応表

厚生労働省による 法令指定科目	本学開設科目			介護福祉コース読み替え科目		備考
	科目名	科目名	単位	履修 年次	科目名	
①人体の構造と機能及び 疾病*	医学知識	2	1・2	医学概論	4	*受験資格として は、法令指定科目 ①～③のうち1科 目以上選択必修
②心理学理論と心理的支 援*	心理学	2	1・2			
③社会学理論と社会システ ム*	社会学	2	1・2	社会学	2	
④現代社会と福祉	現代社会と福祉（職業指 導を含む）	4	1・2	社会の理解	4	
⑤社会調査の基礎	社会調査	2	1・2	社会調査	2	
⑥相談援助の基礎と専門 職	相談援助の基礎と専門職	4	1・2			
⑦相談援助の理論と方法	ソーシャルワーク論Ⅰ	4	2・3	コミュニケーション技法 Ⅰ	4	
⑦相談援助の理論と方法	ソーシャルワーク論Ⅱ	4	2・3			
⑧地域福祉の理論と方法	地域福祉論	4	1・2			
⑨福祉行政と福祉計画	福祉の行政と計画	2	1・2			
⑩福祉サービスの組織と 経営	福祉経営論	2	2・3	介護とリスクマネジメン ト	2	
⑪社会保障	社会保障論	4	2・3			**受験資格として は、法令指定科 目⑰～⑱のうち 1科目以上選択 必修
⑫高齢者に対する支援と 介護保険制度	高齢者福祉論	4	1・2	介護概論Ⅰ こころとからだのしくみ	2 2	
⑬障害者に対する支援と 障害者自立支援制度	障がい者福祉論	4	1・2	障がい者福祉論	4	
⑭児童や家庭に対する支 援と児童・家庭福祉制 度	子ども家庭福祉論	4	1・2			
⑮低所得者に対する支援 と生活保護制度	生活保護論	2	2・3	現代社会と福祉法制度	2	
⑯保健医療サービス	医療福祉	2	2・3			
⑰就労支援サービス**	就労支援	1	2・3			
⑱権利擁護と成年後見制 度**	権利擁護論	2	2・3			
⑲更生保護制度**	司法福祉	1	2・3			
⑳相談援助演習	ソーシャルワークの基礎	1	1	生活支援技術Ⅰ	4	
㉑相談援助演習	ソーシャルワーク演習Ⅰ	2	2	人間関係とコミュニケー ション	4	
㉒相談援助演習	ソーシャルワーク演習Ⅱ	2	3			
㉓相談援助実習	ソーシャルワーク実習	6	2			
㉔相談援助実習指導	ソーシャルワーク基礎実 習指導	1	1			
㉕相談援助実習指導	ソーシャルワーク実習指 導	2	2			

